

【JST 女子中高生の理系進路選択支援プログラム】  
「香川大学ダイバーシティ&サイエンス 理系選択応援プロジェクト」  
出前講座<高松市立牟礼中学校 Vol.1>実施報告

日 時：2023年12月8日(金) 14:30~15:20

会 場：高松市立牟礼中学校

講 師：香川大学農学部 准教授 杉田左江子

香川大学農学部 4年 阪 明音

参加者数：中学1年生 58名、教員3名

香川大学ダイバーシティ&サイエンス理系選択応援プロジェクトの第4回目の出前講座を、12月8日、高松市立牟礼中学校で開催しました。参加者は中学1年生の男女58名と教員3名でした。

まず、植物分子育種学がご専門の杉田先生（農学部植物科学領域准教授）から、「植物の品種改良」をテーマに、主に稲の生態に関するお話をしていただきました。生徒たちは、先生が持参した稲穂を手に取り、品種によるイネの種子の落ちやすさの違いを体験しました。また、香川大学農学部の様子も教えていただきました。

その後のキャリアトークでは、杉田先生に続き、農学部4年生の阪さんから、中高時代のこと、理系を選択したきっかけ、現在の研究テーマ、卒業後の進路について話をさせていただきました。卒業研究の様子などを生徒は熱心に聞いていました。

アンケートでは、「イネのことについてくわしく知ることができた」、「大学のことはあまりよく知らなかったなので、この機会があってよかった。理系も、少しはいいかと思った」（中学生）などの声が寄せられました。



杉田先生による講義



野生種と品種改良した稲穂を比較する生徒の様子



阪さんによるキャリアトーク